

エクアドルでの地震被害への緊急支援を開始 ～緊急物資、子どもの保護、妊産婦や乳幼児への支援～ 国際 NGO プラン・ジャパンが寄付を募集

2016年4月16日、エクアドル太平洋沿岸で発生したマグニチュード7.8の大地震は、死者570名以上、負傷者7000人以上など各地に大きな被害をもたらしました。プラン・エクアドルの緊急支援チームは、被災した子どもたちや住民を支援するために活動を開始。政府機関や他のNGOと連携を進めています。今回の地震被害により被災したエクアドルの人々を支援するために、プラン・ジャパンでは寄付の募集を開始しました。

エクアドル国内での活動実績をいかして緊急支援

エクアドル国内において50年以上にわたり活動しているプランは、非常事態宣言が発令された6州の地域に、グアヤス、サンタ・エレナ、マナビ・スール、ベンターナスの4つの活動地域を有しており、震災直後より調査チームが活動を行っています。

子ども、妊産婦、乳幼児を中心とした支援を実施

現地調査にもとづいてプランは、特に被害の深刻なマナビ州において、5歳以下の子ども3万人を含む6万人を対象とした支援を行ないます。今後90日の間は、水と食料、寝具、衛生用品の支給を集中的に実施する計画です。同時に、子どもが一日も早く安心できる日常を取り戻せるように、子どもにやさしいスペースや仮設教室の設置を進めるほか、1万1000人の妊産婦と9500人の乳幼児に支援を提供します。

被災地では、プランの調査チームが情報収集と被災状況の分析を進めており、今後大きな支援ニーズが見つかった場合には、さらに支援活動を拡大する予定です。



救助活動がつづくエクアドル



仮設の建物に身を寄せる被災者

〈エクアドル大地震緊急支援 振込み方法〉

支援募集期間：2016年6月30日まで

寄付の方法：

- ① ウェブサイトからの寄付（クレジット決済・コンビニ決済）
https://www.plan-japan.org/donate/donate_list.php
- ② ゆうちょ銀行（郵便局）・銀行振込からの寄付
（下記口座で払込手数料免除の認可を受けています。窓口でお申し出ください）
口座名：公益財団法人プラン・ジャパン 口座番号：00160-9-101042
プロジェクト名：「G62」もしくは「エクアドル地震」とご指定ください
三菱東京UFJ銀行 麹町中央支店 普通預金 4611706

この支援の呼びかけを御紙にてお取り上げいただきたく、ご検討をよろしくお願いいたします。

プランとは？

プランは、国連に公認・登録された国際NGOで、プラン・ジャパンはその一員です。アジア・アフリカ・中南米51カ国で、学校建設、予防接種、職業訓練など、子どもたちの能力と可能性を育む地域開発活動を行っています。

このリリースに関するお問い合わせ先

公益財団法人プラン・ジャパン 広報担当 後藤/久保田

〒154-8545 東京都世田谷区三軒茶屋 2-11-22-11F

TEL 03-5481-6517 FAX 03-5481-6200 goto@plan-japan.org

